

# 環境教育・学習に関する 企業アンケート調査

## 結果報告書

令和元年9月

横浜市環境創造局

## ■目次

I 調査の概要	
1 調査概要	2
2 回答者属性（業種、従業員数、事業所形態）	3
II 調査結果	
1 社内での環境教育・学習の取組状況	5
(1) 実施内容	
(2) 目的	
(3) 実施回数	
(4) 手法	
(5) 成果など	
(6) 課題	
2 社外に対する環境教育・学習の取組状況	10
(1) 取組内容	
(2) 実施した分野	
(3) 実施回数	
(4) 目的	
(5) 他団体との連携	
(6) 成果など	
(7) 課題	
3 環境教育・学習の実施にあたり市に期待すること	16
III 調査票様式	
1 調査票	18

# I 調査の概要

## 1 調査概要

### (1) 調査目的

「環境教育・学習」分野について企業の取組状況を把握し、今後の取組に活用することを目的としています。

調査結果は、事業者と連携した環境教育・学習の施策の展開の検討資料として活用します。

### (2) 調査概要

調査対象 : 市内に事業所を有する企業・団体406社

抽出方法 : 環境保全に関する組織や制度に加入している企業から選定

有効回収数 : 145票

回収率 : 回収率36% (145票/406社)

調査期間 : 令和元年7月22日～8月9日

調査方法 : 郵送による配布、郵送による回収

集計・分析 : (株) 山路商事

### (3) 調査項目

ア 事業所情報

イ 社内での環境教育・学習の実施状況

ウ 社外に対する環境教育・学習の実施状況

エ 市に対する期待等

### (4) 集計結果の見方

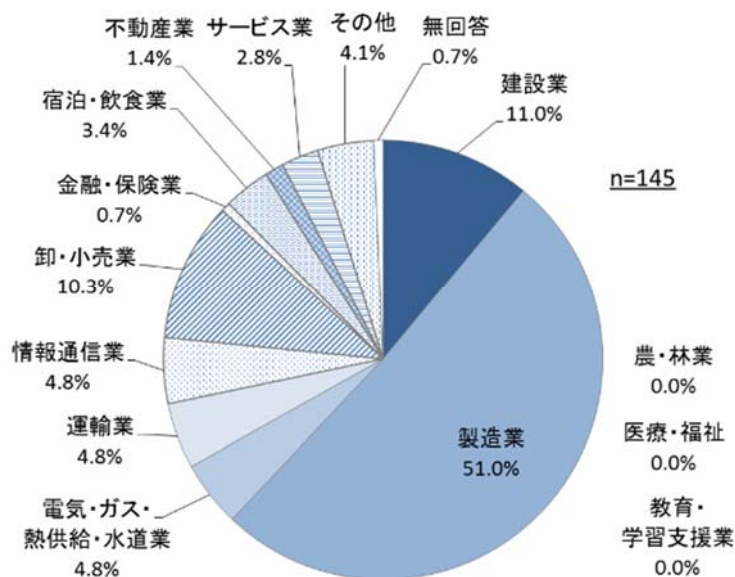
表内及びグラフ内、回答の比率（すべて百分率（%）で表示）は、その設問の回答者数を基数（件数）として算出しています。したがって、複数回答の設問の場合、すべての比率を合計すると100%を超える場合があります。また、小数点2位以下を四捨五入して算出しているため、単一回答の設問の場合には合計が100%にならない場合があります。

## 2 回答者属性

- ・業種別にみると、「製造業」の回答が最も多く、回答の過半数を占めています。次いで、「建設業」、「卸・小売業」が続いています。
- ・従業員数は、「1～99人」「501人以上」の回答が多く、それぞれ約3割を占めています。
- ・事業所形態は、「本社」が約5割と最も多く、過半数を超えています。次いで、「工場」が約2割となっています。

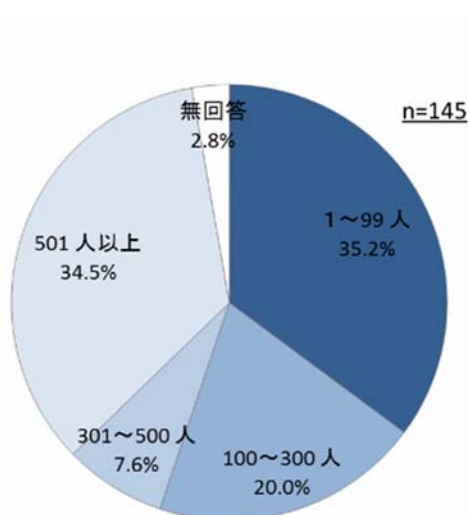
### I 業種

	回答数	%
農・林業	0	0.0%
建設業	16	11.0%
製造業	74	51.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	7	4.8%
運輸業	7	4.8%
情報通信業	7	4.8%
卸・小売業	15	10.3%
金融・保険業	1	0.7%
宿泊・飲食業	5	3.4%
不動産業	2	1.4%
サービス業	4	2.8%
教育・学習支援業	0	0.0%
医療・福祉	0	0.0%
その他	6	4.1%
無回答	1	0.7%
n(総数)	145	100.0%



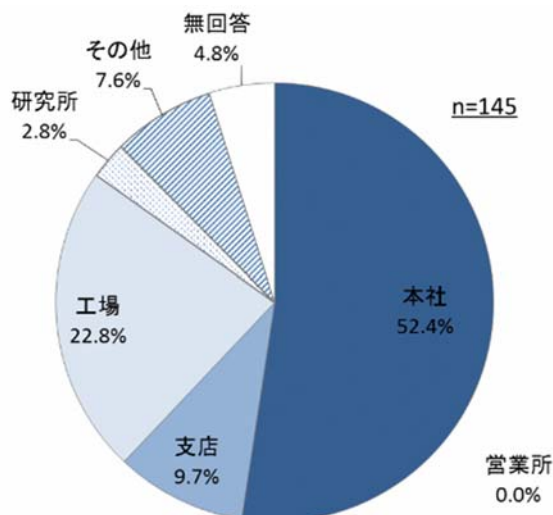
### II 従業員数

	回答数	%
1～99人	51	35.2%
100～300人	29	20.0%
301～500人	11	7.6%
501人以上	50	34.5%
無回答	4	2.8%
n(総数)	145	100.0%



### III 事業所形態

	回答数	%
本社	76	52.4%
支店	14	9.7%
営業所	0	0.0%
工場	33	22.8%
研究所	4	2.8%
その他	11	7.6%
無回答	7	4.8%
n(総数)	145	100.0%



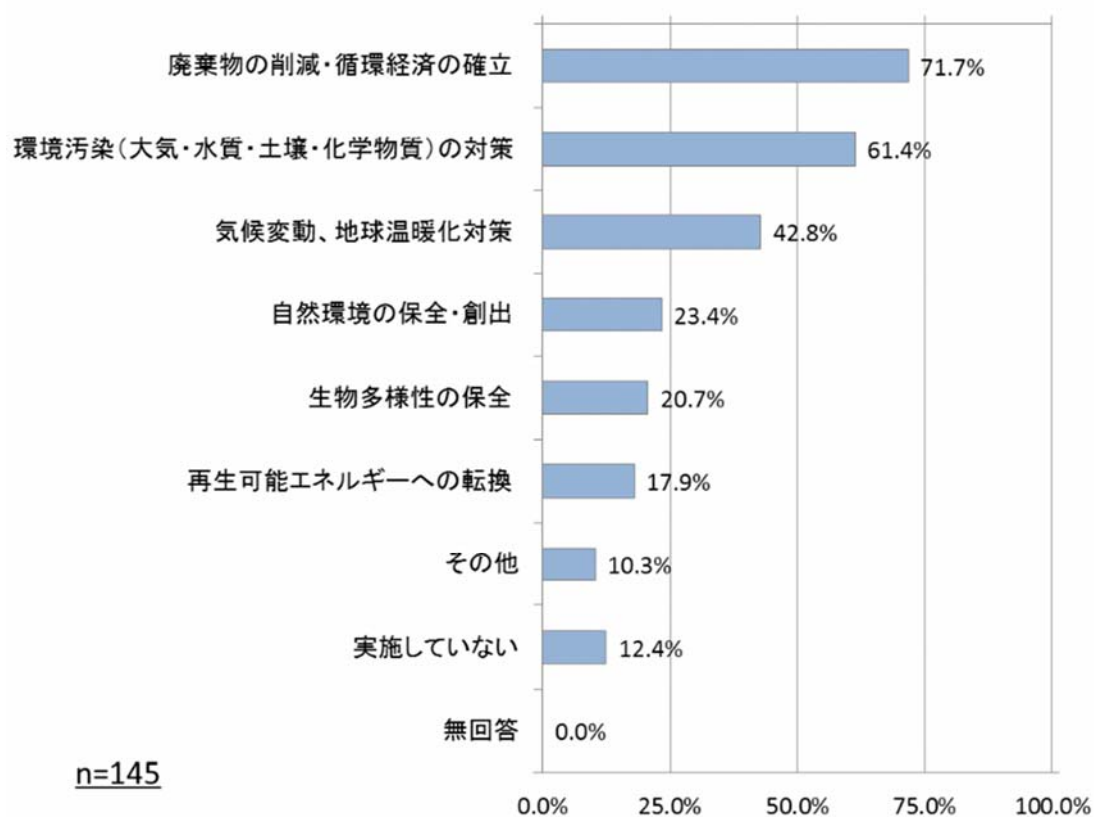
## Ⅱ 調査結果

# 1 社内での環境教育・学習の取組状況

## (1) 実施内容

問2-1 貴社で従業員に対し実施している環境教育・学習の内容は、次のうちどのような分野ですか。(複数選択可)

従業員に対し実施している環境教育・学習の内容についてみると、「廃棄物の削減・循環経済の確立」が7割、「環境汚染（大気・水質・土壌・化学物質）の対策」が6割を超える高い割合となっており、次いで、「気候変動、地球温暖化対策」が続いています。一方で「再生可能エネルギーへの転換」は最も低く、2割を下回っています。また「実施していない」という回答は約1割となっています。



(複数選択可)

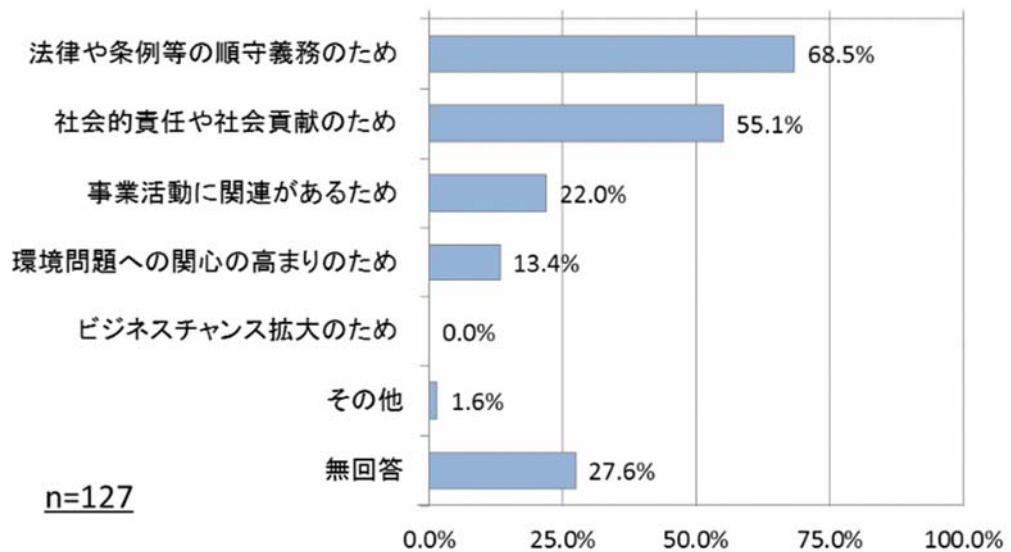
	回答数	%
廃棄物の削減・循環経済の確立	104	71.7%
環境汚染(大気・水質・土壌・化学物質)の対策	89	61.4%
気候変動、地球温暖化対策	62	42.8%
自然環境の保全・創出	34	23.4%
生物多様性の保全	30	20.7%
再生可能エネルギーへの転換	26	17.9%
その他	15	10.3%
実施していない	18	12.4%
無回答	0	0.0%
n(総数)	145	100.0%

## (2) 目的

問 2-2 従業員に環境教育・学習を実施する目的は何ですか。

(重要な項目を2つまで選択)

従業員に環境教育・学習を実施する目的をみると、「法律や条例等の順守義務のため」の回答が約7割、「社会的責任や社会貢献のため」の回答が約6割とそれぞれ高い割合となっており、次いで、「事業活動に関連があるため」が続いており、企業としての責務として捉えている割合が高い傾向があります。また「ビジネスチャンス拡大のため」は、回答がありませんでした。



(重要な項目を2つまで選択) ※回答数超過は無回答を含む

	回答数	%
法律や条例等の順守義務のため	87	68.5%
社会的責任や社会貢献のため	70	55.1%
事業活動に関連があるため	28	22.0%
環境問題への関心の高まりのため	17	13.4%
ビジネスチャンス拡大のため	0	0.0%
その他	2	1.6%
無回答	35	27.6%
n(総数)	127	100.0%

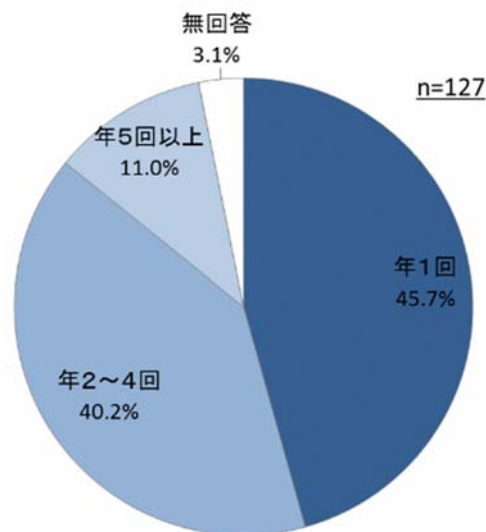
### (3) 実施回数

問 2-3 従業員に対する環境教育・学習は年何回程度行っていますか。

従業員に対する環境教育・学習は年に何回程度実施しているかをみると、「年1回」と「年2～4回」がそれぞれ4割を超える一方で、年5回以上行っているという回答は約1割となっています。

(回答は1つ)

	回答数	%
年1回	58	45.7%
年2～4回	51	40.2%
年5回以上	14	11.0%
無回答	4	3.1%
n(総数)	127	100.0%

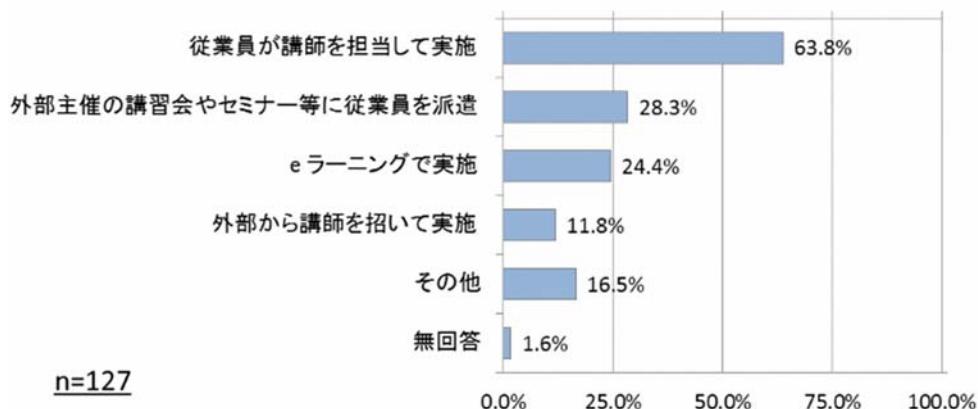


### (4) 手法

問 2-4 従業員に行っている環境教育・学習は、どのような方法で実施していますか。

(複数選択可)

従業員に行っている環境教育・学習は、どのような方法で実施しているかをみると、「従業員が講師を担当して実施」が6割を超える高い割合となっており、一方で「外部から講師を招いて実施」は約1割と低い割合となっています。



(複数選択可)

	回答数	%
従業員が講師を担当して実施	81	63.8%
外部主催の講習会やセミナー等に従業員を派遣	36	28.3%
eラーニングで実施	31	24.4%
外部から講師を招いて実施	15	11.8%
その他	21	16.5%
無回答	2	1.6%
n(総数)	127	100.0%

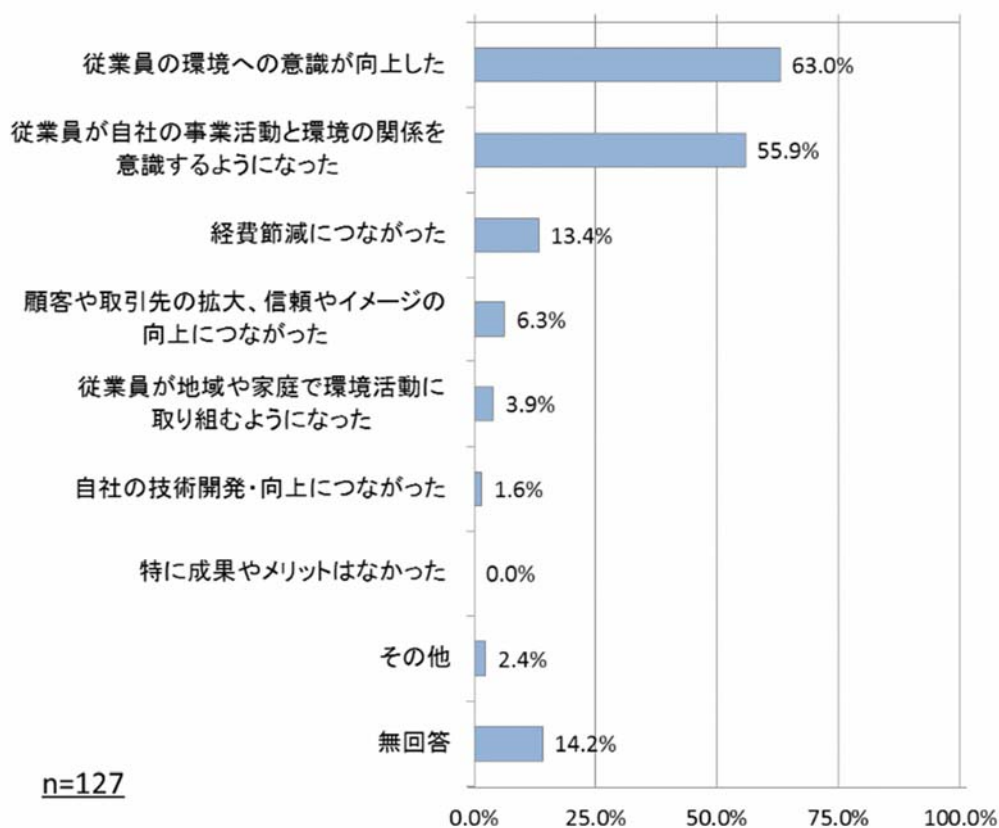


(5) 成果など

問 2-5 従業員に環境教育・学習を行った成果やメリットは何ですか。

(重要な項目を2つまで選択)

従業員に環境教育・学習を行った成果やメリットをみると、「従業員の環境への意識が向上した」が6割、「従業員が自社の事業活動と環境の関係を意識するようになった」が5割を超える高い割合となっており、従業員の意識向上についての回答が高い傾向となっています。また「特に成果やメリットはなかった」の回答はなく、何らかの成果やメリットを得ていることがうかがえます。



(重要な項目を2つまで選択) ※回答数超過は無回答に含む

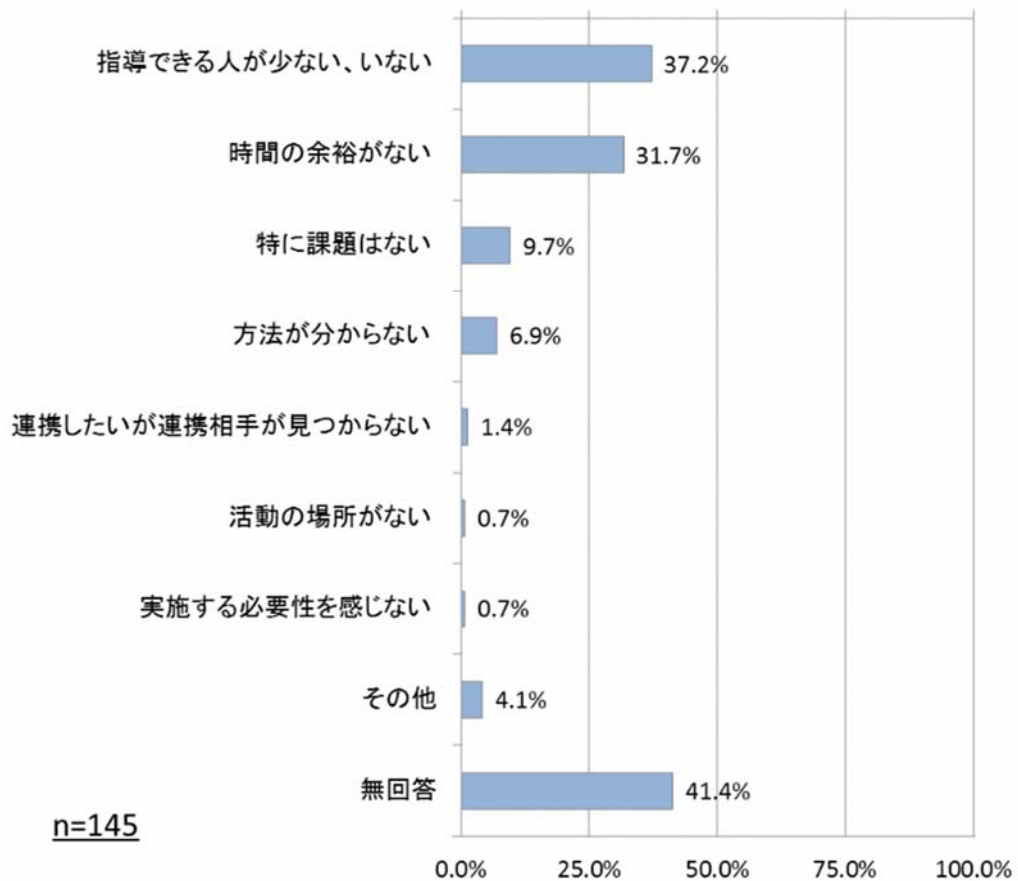
	回答数	%
従業員の環境への意識が向上した	80	63.0%
従業員が自社の事業活動と環境の関係を意識するようになった	71	55.9%
経費節減につながった	17	13.4%
顧客や取引先の拡大、信頼やイメージの向上につながった	8	6.3%
従業員が地域や家庭で環境活動に取り組むようになった	5	3.9%
自社の技術開発・向上につながった	2	1.6%
特に成果やメリットはなかった	0	0.0%
その他	3	2.4%
無回答	18	14.2%
n(総数)	127	100.0%

(6) 課題

問 2-6 従業員に対して環境教育・学習を実施するにあたり、課題は何ですか。

(複数選択可)

従業員に対して環境教育・学習を実施するにあたっての課題をみると、「指導できる人が少ない、いない」と「時間の余裕がない」がそれぞれ3割を超えています。その他の回答は、総じて低い割合となっています。



(複数選択可)

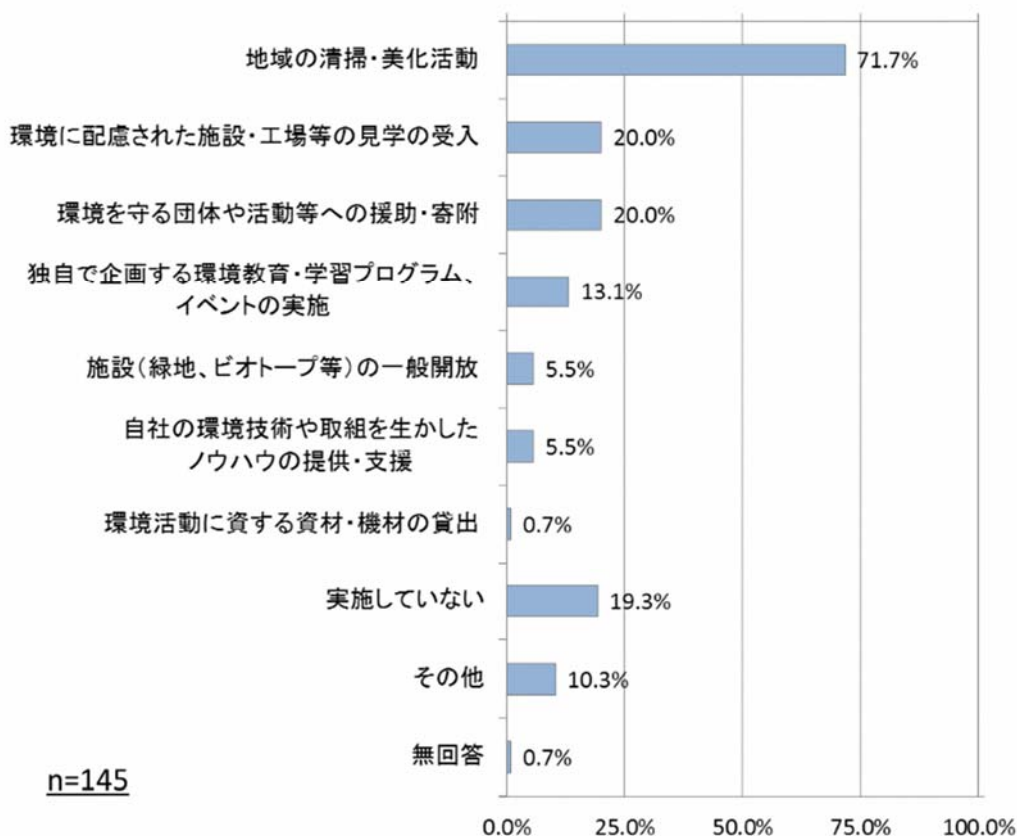
	回答数	%
指導できる人が少ない、いない	54	37.2%
時間の余裕がない	46	31.7%
特に課題はない	14	9.7%
方法が分からない	10	6.9%
連携したいが連携相手が見つからない	2	1.4%
活動の場所がない	1	0.7%
実施する必要性を感じない	1	0.7%
その他	6	4.1%
無回答	60	41.4%
n(総数)	145	100.0%

## 2 社外に対する環境教育・学習の取組状況

### (1) 取組内容

問 3-1 社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習の取組として、どのようなことを実施していますか。(複数選択可)

社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習の取組についてみると、「地域の清掃・美化活動」が約7割と高い割合となっており、次いで「環境に配慮された施設・工場等の見学の受入」と「環境を守る団体や活動等への援助・寄附」がそれぞれ2割となっています。また、「実施していない」の回答は約2割となっています。



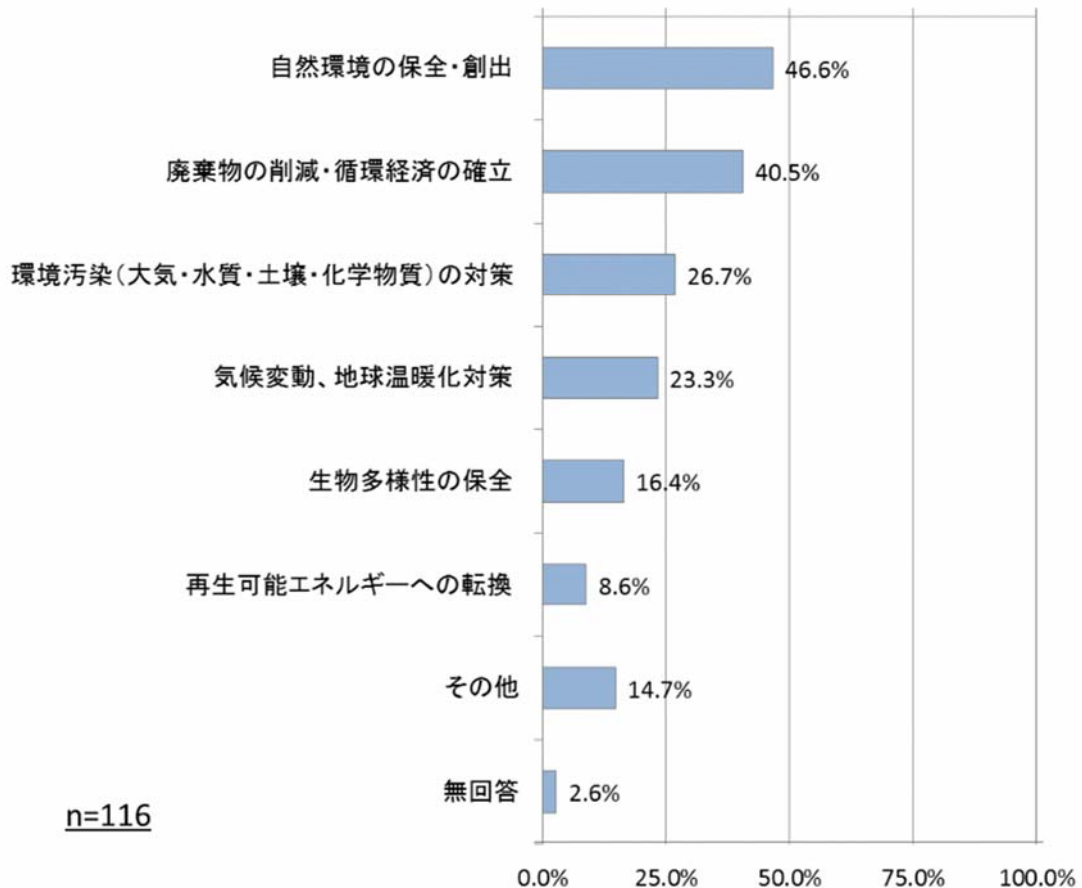
(複数選択可)

	回答数	%
地域の清掃・美化活動	104	71.7%
環境に配慮された施設・工場等の見学の受入	29	20.0%
環境を守る団体や活動等への援助・寄附	29	20.0%
独自で企画する環境教育・学習プログラム、イベントの実施	19	13.1%
施設(緑地、ビオトープ等)の一般開放	8	5.5%
自社の環境技術や取組を生かしたノウハウの提供・支援	8	5.5%
環境活動に資する資材・機材の貸出	1	0.7%
実施していない	28	19.3%
その他	15	10.3%
無回答	1	0.7%
n(総数)	145	100.0%

(2) 実施した分野

問 3-2 3-1 で実施している内容は、次のうちどのような分野ですか。(複数選択可)

社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習の取組はどのような分野をみると、「自然環境の保全・創出」が約5割と最も高く、次いで「廃棄物の削減・循環経済の確立」が続いています。一方で「再生可能エネルギーへの転換」は1割を下回る低い割合となっています。



(複数選択可)

	回答数	%
自然環境の保全・創出	54	46.6%
廃棄物の削減・循環経済の確立	47	40.5%
環境汚染(大気・水質・土壌・化学物質)の対策	31	26.7%
気候変動、地球温暖化対策	27	23.3%
生物多様性の保全	19	16.4%
再生可能エネルギーへの転換	10	8.6%
その他	17	14.7%
無回答	3	2.6%
n(総数)	116	100.0%

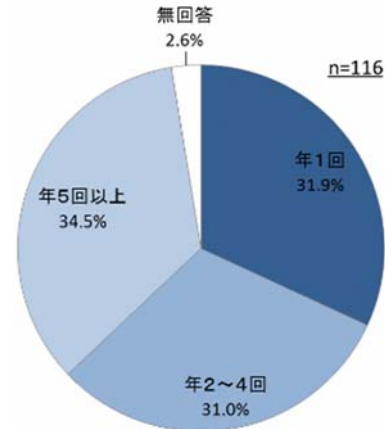
### (3) 実施回数

問 3-3 社外向けに取り組む環境保全活動や環境教育・学習は、年何回程度行っていますか。

社外向けに取り組む環境保全活動や環境教育・学習は年に何回程度実施しているかをみると、「年5回以上」が最も高い割合となっていますが、「年1回」と「年2～4回」についてもそれぞれ3割を超えた割合となっています。

(回答は1つ)

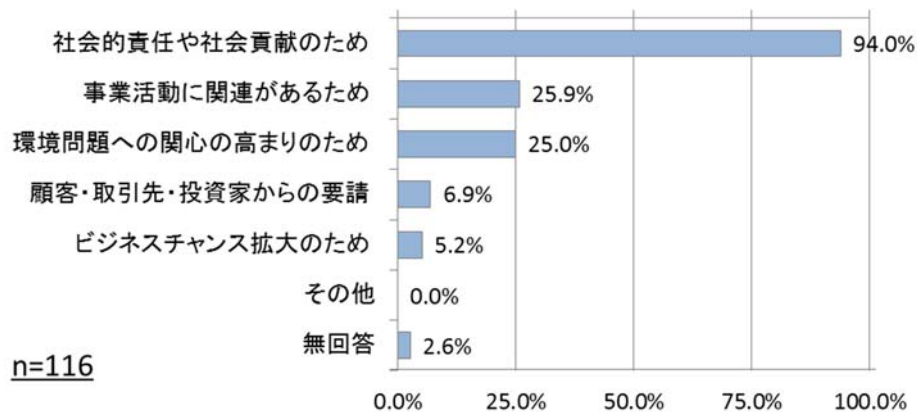
	回答数	%
年1回	37	31.9%
年2～4回	36	31.0%
年5回以上	40	34.5%
無回答	3	2.6%
n(総数)	116	100.0%



### (4) 目的

問 3-4 社外向けに環境保全活動や環境教育・学習を実施する目的は何ですか。  
(重要な項目を2つまで選択)

社外向けに環境保全活動や環境教育・学習を実施する目的をみると、「社会的責任や社会貢献のため」が9割を超える高い割合となっており、次いで「事業活動に関連があるため」や「環境問題への関心の高まりのため」が続いています。



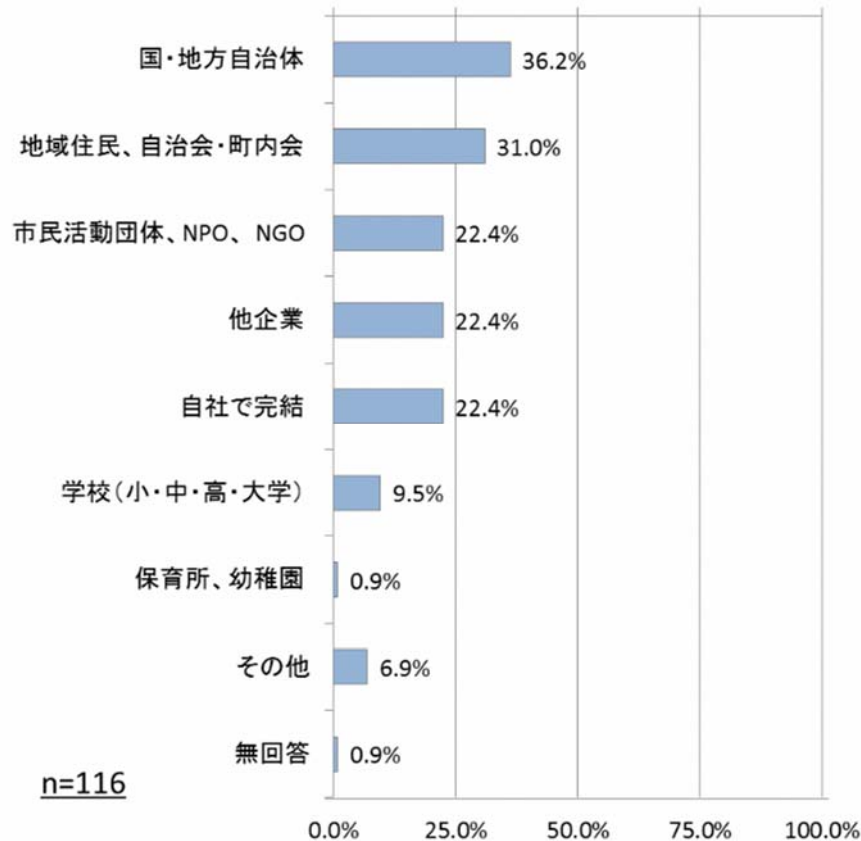
(重要な項目を2つまで選択) ※回答数超過は無回答に含む

		回答数	%
1	社会的責任や社会貢献のため	109	94.0%
2	事業活動に関連があるため	30	25.9%
3	環境問題への関心の高まりのため	29	25.0%
5	顧客・取引先・投資家からの要請	8	6.9%
4	ビジネスチャンス拡大のため	6	5.2%
6	その他	0	0.0%
	無回答	3	2.6%
	n(総数)	116	100.0%

(5) 他団体との連携

問 3-5 実施にあたり、どのような団体と連携を図っていますか。(複数選択可)

実施にあたり、どのような団体と連携を図っているかをみると、「国・地方自治体」が約4割と高い割合となっており、次いで、「地域住民、自治会・町内会」が続いています。一方で、「学校（小・中・高・大学）」や「保育所、幼稚園」は低い割合となっており、教育関係機関との連携が低い傾向になっています。



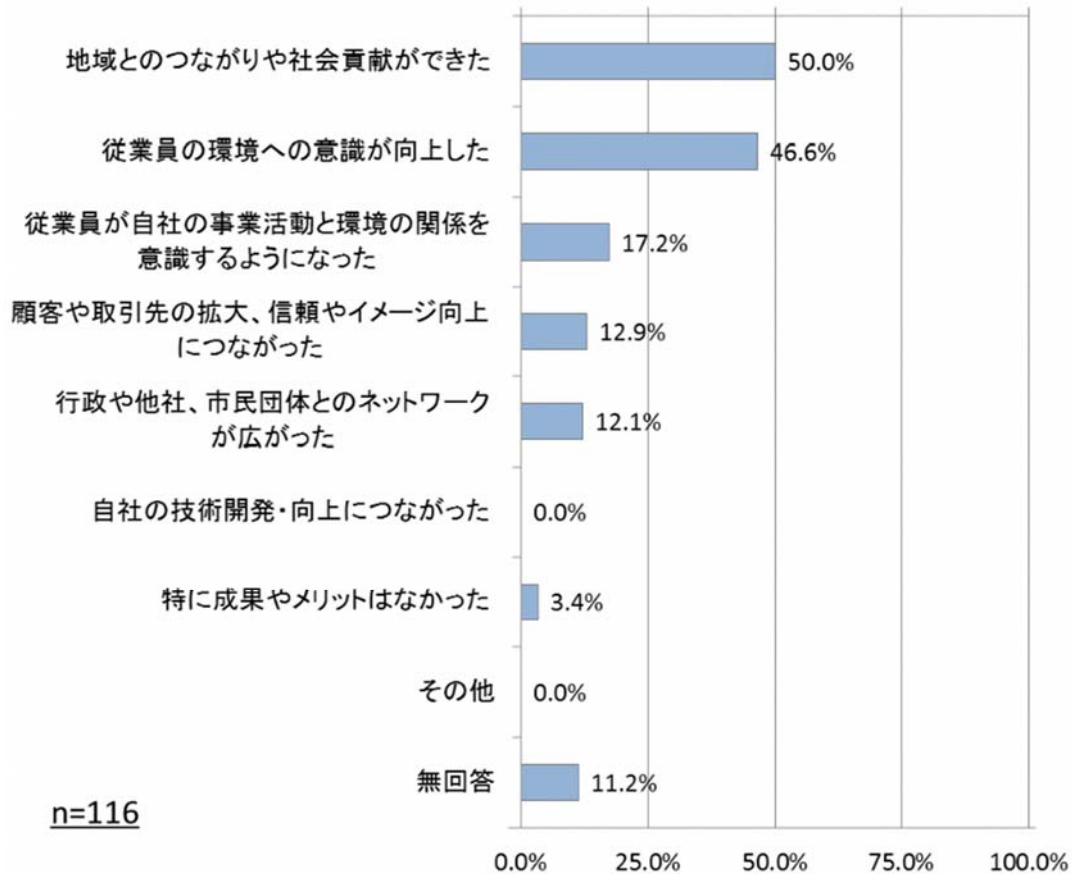
(複数選択可)

	回答数	%
国・地方自治体	42	36.2%
地域住民、自治会・町内会	36	31.0%
市民活動団体、NPO、NGO	26	22.4%
他企業	26	22.4%
自社で完結	26	22.4%
学校(小・中・高・大学)	11	9.5%
保育所、幼稚園	1	0.9%
その他	8	6.9%
無回答	1	0.9%
n(総数)	116	100.0%

(6) 成果など

問 3-6 社外に向け、環境保全活動や環境教育・学習を行った成果やメリットは何ですか。(重要な項目を2つまで選択)

社外に向け、環境保全活動や環境教育・学習を行った成果やメリットをみると、「地域とのつながりや社会貢献ができた」と「従業員の環境への意識が向上した」がそれぞれ約5割で高い割合となっています。



(重要な項目を2つまで選択) ※回答数超過は無回答に含む

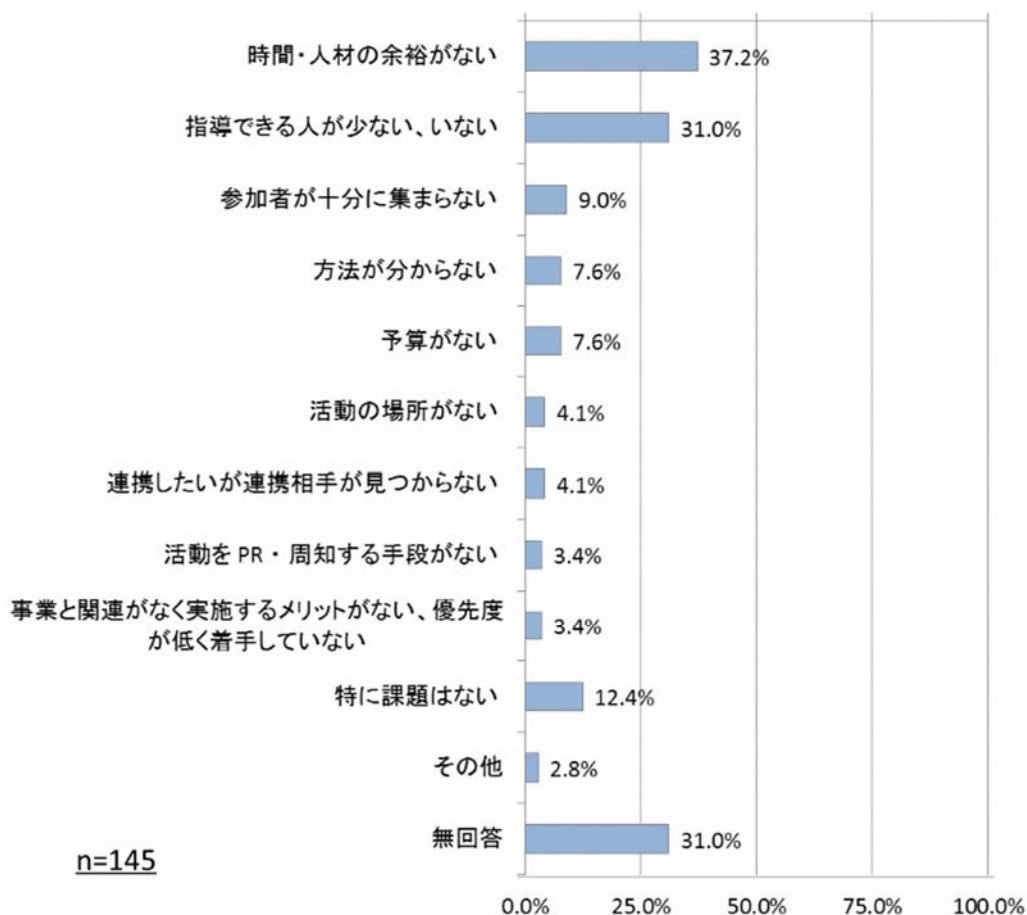
	回答数	%
地域とのつながりや社会貢献ができた	58	50.0%
従業員の環境への意識が向上した	54	46.6%
従業員が自社の事業活動と環境の関係を意識するようになった	20	17.2%
顧客や取引先の拡大、信頼やイメージ向上につながった	15	12.9%
行政や他社、市民団体とのネットワークが広がった	14	12.1%
自社の技術開発・向上につながった	0	0.0%
特に成果やメリットはなかった	4	3.4%
その他	0	0.0%
無回答	13	11.2%
n(総数)	116	100.0%



(7) 課題

問 3-7 社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習を実施するにあたり、課題は何ですか。(複数選択可)

社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習を実施するにあたっての課題をみると、「時間・人材の余裕がない」が約4割、「指導できる人が少ない、いない」が約3割と高い割合となっています。それ以外の回答は、総じて1割を下回る低い割合となっています。



(複数選択可)

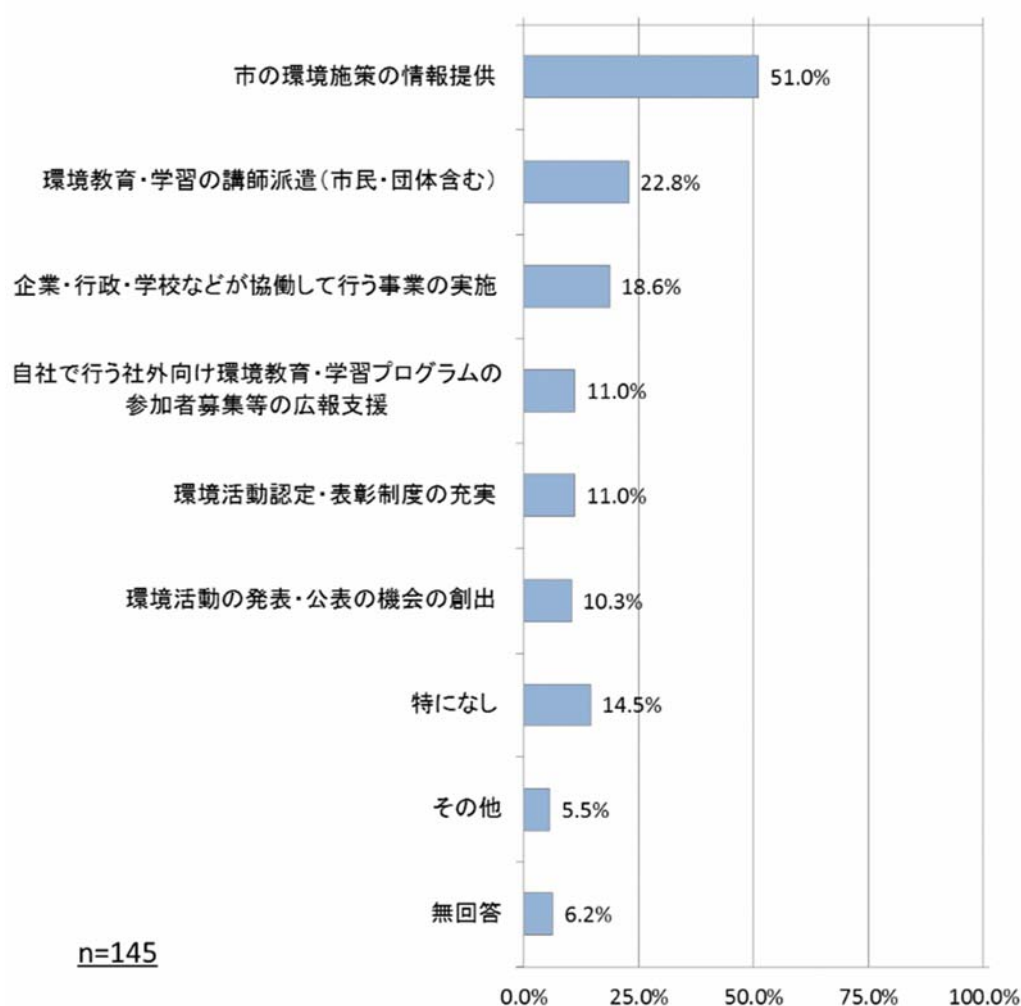
	回答数	%
時間・人材の余裕がない	54	37.2%
指導できる人が少ない、いない	45	31.0%
参加者が十分に集まらない	13	9.0%
方法が分からない	11	7.6%
予算がない	11	7.6%
活動の場所がない	6	4.1%
連携したいが連携相手が見つからない	6	4.1%
活動をPR・周知する手段がない	5	3.4%
事業と関連がなく実施するメリットがない、優先度が低く着手していない	5	3.4%
特に課題はない	18	12.4%
その他	4	2.8%
無回答	45	31.0%
n(総数)	145	100.0%



### 3 環境教育・学習の実施にあたり市に期待すること

問 4-1 環境保全活動や環境教育・学習を実施するにあたり、市に期待することは何ですか。(複数選択可)

環境保全活動や環境教育・学習を実施するにあたり、市に期待することについてみると、「市の環境施策の情報提供」が5割を超える高い割合となっており、次いで「環境教育・学習の講師派遣（市民・団体含む）」や「企業・行政・学校などが協働して行う事業の実施」が続いています。



(複数選択可)

	回答数	%
市の環境施策の情報提供	74	51.0%
環境教育・学習の講師派遣(市民・団体含む)	33	22.8%
企業・行政・学校などが協働して行う事業の実施	27	18.6%
自社で行う社外向け環境教育・学習プログラムの参加者募集等の広報支援	16	11.0%
環境活動認定・表彰制度の充実	16	11.0%
環境活動の発表・公表の機会の創出	15	10.3%
特になし	21	14.5%
その他	8	5.5%
無回答	9	6.2%
n(総数)	145	100.0%

### Ⅲ 調査票様式

#### 1 調査票

## 環境教育・学習に関するアンケート調査

### 《回答の前にお読みください》

- ・横浜市内で取り組まれている環境教育・学習の状況について、御回答をお願いします。
- 横浜市外に本社等が所在する場合であっても、横浜市内に構えている支社・工場等で実施している環境教育・学習又は、本社等が横浜市内で実施する環境教育・学習という視点でお答えください。
- ・あてはまる回答の□に「✓」を記入してください。

### 1 事業所情報をお教えてください

事業所名	
所在地	〒
業種	<input type="checkbox"/> 農・林業 <input type="checkbox"/> 建設業 <input type="checkbox"/> 製造業 <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> 運輸業 <input type="checkbox"/> 情報通信業 <input type="checkbox"/> 卸・小売業 <input type="checkbox"/> 金融・保険業 <input type="checkbox"/> 宿泊・飲食業 <input type="checkbox"/> 不動産業 <input type="checkbox"/> サービス業 <input type="checkbox"/> 教育・学習支援業 <input type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> その他( )
従業員数	<input type="checkbox"/> 1～99人 <input type="checkbox"/> 100～300人 <input type="checkbox"/> 301～500人 <input type="checkbox"/> 501人以上
事業所形態	<input type="checkbox"/> 本社 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 営業所 <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 研究所 <input type="checkbox"/> その他( )
ご担当者	部署： _____ 氏名： _____
連絡先	電話： _____ メール： _____

### 2 社内での環境教育・学習についてお聞かせください

2-1 貴社で従業員に対し実施している環境教育・学習の内容は、次のうちどのような分野ですか。

(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 気候変動、地球温暖化対策	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 環境汚染(大気・水質・土壌・化学物質)の対策
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 生物多様性の保全	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 再生可能エネルギーへの転換
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 自然環境の保全・創出	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 廃棄物の削減・循環経済の確立	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 実施していない ⇒2-6へ

2-2 従業員に環境教育・学習を実施する目的は何ですか。(重要な項目を2つまで選択)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 法律や条例等の順守義務のため	<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 環境問題への関心の高まりのため
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 社会的責任や社会貢献のため	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> ビジネスチャンス拡大のため
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 事業活動に関連があるため	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> その他( )

2-3 従業員に対する環境教育・学習は年何回程度行っていますか。

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 年1回	<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 年2～4回	<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 年5回以上
---	---	---

2-4 従業員に行っている環境教育・学習は、どのような方法で実施していますか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 従業員が講師を担当して実施	<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 外部主催の講習会やセミナー等に従業員を派遣
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 外部から講師を招いて実施	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> eラーニングで実施	

2-5 従業員に環境教育・学習を行った成果やメリットは何ですか。(重要な項目を2つまで選択)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 従業員の環境への意識が向上した	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 経費節減につながった
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 従業員が自社の事業活動と環境の関係を意識するようになった	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 顧客や取引先の拡大、信頼やイメージの向上につながった
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 従業員が地域や家庭で環境活動に取り組むようになった	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 自社の技術開発・向上につながった	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 特に成果やメリットはなかった

2-6 【2-1 で「実施していない」を回答した方を含め、全員お答えください】

従業員に対して環境教育・学習を実施するにあたり、課題は何ですか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 指導できる人が少ない、いない	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 時間の余裕がない
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 方法が分からない	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 活動の場所がない	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> 特に課題はない
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 連携したいが連携相手が見つからない	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 実施する必要性を感じない

### 3 社外に対する環境保全活動や環境教育・学習についてお聞かせください

3-1 社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習の取組として、どのようなことを実施していますか。

(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 地域の清掃・美化活動	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 環境を守る団体や活動等への援助・寄附
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 環境に配慮された施設・工場等の見学の受入	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> 自社の環境技術や取組を生かしたノウハウの提供・支援
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 施設(緑地、ピオトップ等)の一般開放	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 環境活動に資する資材・機材の貸出	<input type="checkbox"/> <sub>9</sub> 実施していない ⇒3-7へ
<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 独自で企画する環境教育・学習プログラム、イベントの実施	

3-2 3-1 で実施している内容は、次のうちどのような分野ですか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 気候変動、地球温暖化対策	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 環境汚染(大気・水質・土壌・化学物質)の対策
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 生物多様性の保全	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 再生可能エネルギーへの転換
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 自然環境の保全・創出	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 廃棄物の削減・循環経済の確立	

3-3 社外向けに取り組む環境保全活動や環境教育・学習は、年何回程度行っていますか。

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 年1回	<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 年2~4回	<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 年5回以上
---	---	---

3-4 社外向けに環境保全活動や環境教育・学習を実施する目的は何ですか。

(重要な項目を2つまで選択)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 社会的責任や社会貢献のため	<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> ビジネスチャンス拡大のため
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 事業活動に関連があるため	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 顧客・取引先・投資家からの要請
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 環境問題への関心の高まりのため	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> その他( )

3-5 実施にあたり、どのような団体と連携を図っていますか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 地域住民、自治会・町内会	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 国・地方自治体
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 市民活動団体、NPO、NGO	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 他企業
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 保育所、幼稚園	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 学校(小・中・高・大学)	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 自社で完結

3-6 社外に向け、環境保全活動や環境教育・学習を行った成果やメリットは何ですか。

(重要な項目を2つまで選択)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 従業員の環境への意識が向上した	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 地域とのつながりや社会貢献ができた
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 従業員が自社の事業活動と環境の関係を意識するようになった	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 行政や他社、市民団体とのネットワークが広がった
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 自社の技術開発・向上につながった	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 顧客や取引先の拡大、信頼やイメージ向上につながった	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 特に成果やメリットはなかった

3-7 【3-1 で「実施していない」を回答した方を含め、全員お答えください】

社外に向けた環境保全活動や環境教育・学習を実施するにあたり、課題は何ですか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 指導できる人が少ない、いない	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> 参加者が十分に集まらない
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 方法が分からない	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 活動を PR・周知する手段がない
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 時間・人材の余裕がない	<input type="checkbox"/> <sub>9</sub> 事業と関連がなく実施するメリットがない、優先度が低く着手していない
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 予算がない	<input type="checkbox"/> <sub>10</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 活動の場所がない	<input type="checkbox"/> <sub>11</sub> 特に課題はない
<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 連携したいが連携相手が見つからない	

3-8 横浜市では環境教育・学習分野について、今後企業の皆さまと一層の連携を図りたいと考えております。社外向けの環境教育・学習プログラムについて、貴社の取組内容を可能な範囲で具体的に御記入ください。

※内容の記載が難しい場合は、概要のわかるホームページの URL を御記入いただくか、ちらし等をアンケート返信用封筒に同封してお送りください。

	取組名称(内容)	対象	昨年度実績
例	生きもののつながりってなんだろう？ (生物多様性を理解、体感するワークショップ)	小・中・高・大学生、 地域一般	5回

(裏面あり)

#### 4 全体を通じてお聞かせください

4-1 環境保全活動や環境教育・学習を実施するにあたり、市に期待することは何ですか。(複数選択可)

<input type="checkbox"/> <sub>1</sub> 市の環境施策の情報提供	<input type="checkbox"/> <sub>5</sub> 環境活動の発表・公表の機会の創出
<input type="checkbox"/> <sub>2</sub> 環境教育・学習の講師派遣(市民・団体含む)	<input type="checkbox"/> <sub>6</sub> 環境活動認定・表彰制度の充実
<input type="checkbox"/> <sub>3</sub> 自社で行う社外向け環境教育・学習プログラムの参加者募集等の広報支援	<input type="checkbox"/> <sub>7</sub> その他( )
<input type="checkbox"/> <sub>4</sub> 企業・行政・学校などが協働して行う事業の実施	<input type="checkbox"/> <sub>8</sub> 特になし

4-2 貴社で今後、環境保全活動や環境教育・学習で力を入れていきたいと計画されている事業等がありましたら、可能な範囲で御記入ください。

4-3 その他、環境保全活動や環境教育・学習に関する御意見・御提案がありましたら御記入ください。

調査に御協力いただき、ありがとうございました。

同封の返信用封筒に封入し、投函いただきますようお願いいたします。(切手不要)